

機能性薄膜を転写した室内環境向上ボカスギ内装材の開発

地域の課題

- ・電柱材用途として植林されたボカスギの新用途開発 (富山県内スギ人工林の21%、その2/3が伐採期)
- ・ボカスギの特徴 → 強度性能が低い、木目が粗い
注入性に優れ、化学処理が容易



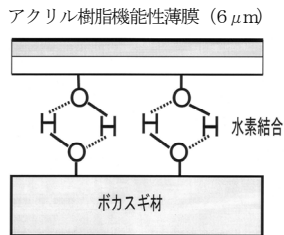
山元地域の問題点

- ・高度な加工技術を持たない
- ・環境を汚染する製造工場は不可

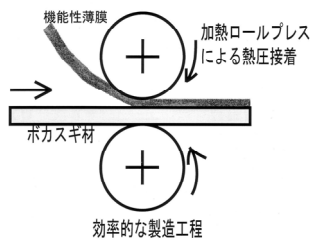
付加価値の高い内装材を山元地域で生産することが必要

機能性薄膜の製造方法および木材への転写技術の確立

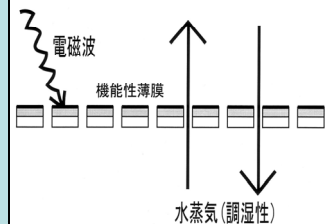
水蒸気透過薄膜の
転写接着性を向上させる
木材表面改質技術の確立
(東京農工大学)



薄膜加熱転写による
ボカスギ内装材の
製造技術の確立
(富山県森林組合連合会)

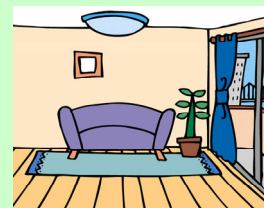


電磁波シールド機能等を持つ
水蒸気透過薄膜の
製造技術の確立
(富山県林業技術センター)



室内環境を向上させる高機能スギ内装材

- ・木材の調湿性を生かし、均一な色・艶調整が可能
- ・耐汚染性や電磁波シールド性などの表面機能が付与
- ・スギのやわらかい質感・木目などの素地感が活かされている
- ・身体に有害な成分(VOC等)を放散しない



山元への利益還元(事業化)

- ・山元地域でも製造可能な新技術
- ・小ロットでの生産にも対応可能
- ・製造する際、周辺環境を汚染しない
- ・設備導入コストが低い
- ・高度な熟練を必要としない

